

ハレクラニ沖縄 身だしなみ基準（女性）

ハレクラニスタイルにふさわしい身だしなみを常に実践しましょう。

キーポイント①品格 ②清潔感 ③プロフェッショナル

	基準	
①	髪	常に清潔に保ち、襟や肩にフケや髪の毛がついていない。整髪料を使って整える。
	髪色	ヘアカラー：日本ヘアカラー協会基準レベル9番(9番よりも暗い色)までとする (ヘアカラーサンプル参照のこと)。
	髪型	肩にかかる又はそれより長い髪は一つにまとめる（お団子、シニョン、夜会巻等）。 特にお客様の前に立つ場合は「掻き上げる、耳にかける」等、 手を髪に触れる仕草を必要としない スタイルにする事。
		前髪：目にかからないようにし、長い場合は横に流しピンでとめるか綺麗にまとめて、動いても乱れないようなスタイルを維持する。
	アクセサリ	髪留め用ヘアアクセサリは華美なものを避け、シンプル且つ上品なもの。 髪の色に近いものを使用する。ヘアネット・シュシュ不可。ヘアピンは黒・茶のみ。
②	顔	ノーメイク不可。ハレクラニ沖縄に相応しい品格あるメイクアップをする。 著しく長いまつ毛エクステンションは不可
③	通勤時服装	スタイル：ハレクラニ沖縄の社員として相応しいもの。 スーツ又はビジネスカジュアル。外でも見られています。お客様と偶然に出会った時にも恥ずかしくない格好でいる事が望まれます。
④	制服	清潔で、しわ、汚れ、ほころびがない。
		名札は所定の位置に分かるようにつける。
⑤	手元	清潔に保ち、爪は適切な長さに整える（指先から5ミリ以内）。
⑥		マニキュア不可 。但し、Culinary 以外のスタッフについてはジェルネイルを認める。
⑤	足元	制服に合わせて会社が指定した靴、あるいはそれと同等のもの。
		清潔で、手入れが行き届いたものを着用する。
		ストッキング・ソックス：制服に合ったもの（柄なし、無地、原則は肌色）。裸足不可。
⑥	アクセサリ	指輪：一つ。結婚指輪/婚約指輪可。その他幅5mm以内、装飾石は5mm以内で着用可。著しく浮くような石は不可。親指・人差し指への着用不可。食材を取り扱う部署は着用不可。
		ブレスレット・アンクレット：不可
		ピアス：一組。耳からぶら下がるタイプ不可。耳たぶに収まる鉤(びょう)タイプで直径8mmまで。左右同じものを着用し、素材は制服に合う上品なもの。イヤリング不可
		ネックレス：チェーンは金・銀・プラチナのみ。一点まで。鎖の幅2mm以内。
		ペンダントトップある場合は8mm以内。上品なデザインのもの。
		メガネ：制服に合った シンプルで上品なもの。派手な色・浮くような色・著しく太い縁は不可
		腕時計：制服に合ったもの。派手な色・形、大き過ぎやダイバースウォッチ系は不可。
⑦	その他	臭いに対するケアは周囲への最低限のエチケット。強い香水、体臭・口臭・足臭、汗による臭いには毎時毎秒常に自身で気をかけ、セルフチェックする事。周囲に不快感を与えぬように心掛ける。
		食事をした後は必ず歯を磨き、口腔内を清潔に保つ。 臭いのきつい食べ物も注意する。
		喫煙者は臭いに気を付ける（マウスウォッシュ、消臭スプレーを使用する）
		タトゥーは、ゲストによって感じ方が異なる為、業務中は見えないように工夫する。

*但し、部門内で特別ルールがある場合はそれを優先すること

* 毎日必ずシフトのスタートアップごとに身だしなみチェックを遂行すること

Hair

日本ヘアカラー協会基準レベル 9 番

	ウォーム ブラウン	クール ブラウン	ページュ	ゴールド	マット	モノトーン	アッシュ	ウヘンダー	バイオ レット	ピンク	レッド	カッパー	オレンジ
13													
12													
11													
10													
9													
8													
7													
6													
5													



←これより明るい色は不可

"YES" List



清潔感があり、お辞儀をした後に、前髪を手で直したりする必要がないように整える。

"NO" List



シニョンネット
不可

お団子から毛が
はみ出ている

きちんとまとめて
いない

お団子の位置が
高すぎる

前髪が重すぎる

束ねていない



派手なアレンジ



清潔感のない後れ毛
(前髪・サイド・襟足)



ポンパドール



インナーカラー



プリン状態
(生え際との色の差が
大きすぎる)

Nails

"YES" List



ごく薄い色 肌になじむ色 グラデーション

"NO" List



フレンチネイル グラデにラメライン 濃いワンカラー ストーン少 ストーン多 ストーン無し 絵柄アート

- ・爪は適切な長さに切り揃える（指先から 5mm 以内）
- ・清潔で爪垢がなく、ささくれなどが無いよう手入れがされている
- ・ジェルネイルは肌の色に近い目立たない色、肌なじみが良く美しく見える色は可とし、全ての爪が同色であること
- ・付け爪・ネイルチップやラインストーンなどの 3D 装飾不可

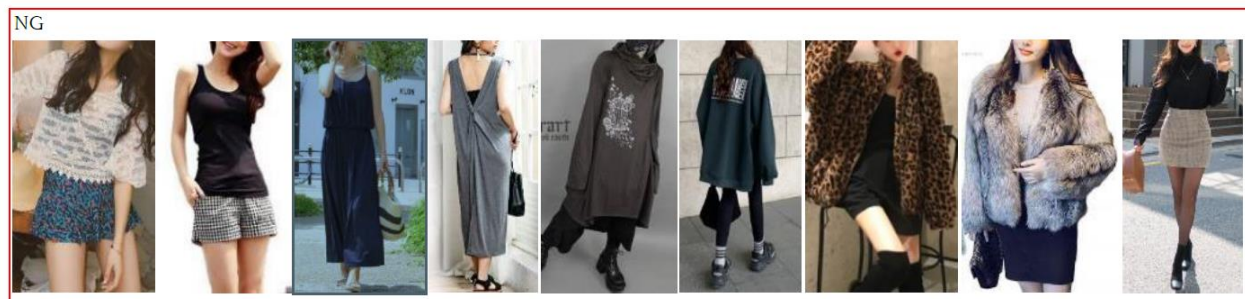
※ 但し、調理部は衛生的観点からジェルネイルも不可とする

Attire (Commute)

"YES" List



"NO" List



Other



身だしなみ(Appearance)がどうして大切なのか

なぜか？簡単な事です。

皆さん一人ひとりがハレクラニ沖縄を背負っているからです。

■身だしなみの役割…清潔感＝信頼性

身だしなみが良い場合、好感を持ってもらえ、信用もされます。

しかし、身だしなみが悪く、だらしない印象の服装や髪型であれば、良い印象を与えず、信用されない場合も多いでしょう。「この人をお願いして大丈夫だろうか？」と思われます。

という事は正にお客様とファーストコンタクトを取る方々にとって身だしなみを整える事はスタートラインに立つことと同じ。

■身だしなみとおしゃれの違い

身だしなみとは、

自分の意志ではなく他者の為に整えるもの。役割に合わせて決められた基準を満たすもので、それが誠意ある姿勢とされる。

つまり他者が基準。

自身の役割を意識したその場に相応しい姿になること。

おしゃれとは、

個性を楽しむもの。

身だしなみのようなセオリーもなく、他人の目を気にすることもない。

つまり自己評価が基準。

■プロフェッショナルな身だしなみとは？

①定められたユニフォームの規定に従って正しく着用すること。

②汚れていたり、ほつれていたり、ボタンが取れているは絶対 NG

③適正なサイズのもを着ていること

④頭髪の前からつま先まで全てに気を配り、整えていること

つまり自分がお客様をお迎えするに十分足る佇まいであるかどうか、という事

■どうやって実践し、定着させていくか

規定をしっかり理解する

自分自身をチェックする。ハレクラニ沖縄人として恥ずかしくない佇まいか。

お互いにチェックし指摘し合う。

職場で定期的にチェックし、記録する。

アピアランスの基準は、リーダーがまず手本になる事が大切。

「迷うようならば、やらない」が基本です。